エレナ・レーリヒの手紙

1930年8月17日

　私は、新しい段階を開始することが急務であるという師の命令に、心から同意します。この新たな一歩は何を意味するのでしょうか。教えの智慧と美しさについて、ただ叫んだり熱狂したりするのではなく、献身と新しい理解を保証することでもなく、教えの新しい理解に従って行動することです。このように、私たちは教えを生活の中で実践し、ヒエラルキーを尊重し、友好的で実際的（sensible）な協力を始めましょう。

　私たちは、与えられた仕事を注意深く慎重に遂行し、普遍的な善の計画の威厳と私たち自身の責任のすべてを理解するよう努めましょう。この10年間に与えられたすべての確認（訳注：confirmations：確認，追認；確証；認定，認可 [キ教] 堅信，堅信式[礼]すでに洗礼を受けた者が聖霊の賜物を授けられる儀式）を基礎に据えるようにしましょう。集まって、心をこめてそれらを読みましょう。そうすることによってのみ、最大かつ最も有益な結果を達成することができるからです。

　また、最初の頃より、一部の協力者は自分たちの性質に直ちに根絶されるべき特性を示していました。しかし、これらの有用で有益な指示の成就については、何がなされたのでしょうか。この最も緊急な問題に対して、最も許しがたい軽率さが示されませんでしたか？

本当に緊急の問題であり、自分の欠点をなくそうとする誠実な努力だけが奉仕の道に進むことができるのです。各人が自分の意識の深さを見つめ、心を目覚めさせ、自分の行動を方向付けるすべての動機を自分に厳しく説明し、時間がないので、すべての悪い蓄積の根絶を直ちに開始しようではありませんか。

この教え（訳注：The Teaching アグニヨガの教え）は、新しい一歩を踏み出すために仲間の間で育ててはならない悪徳、すなわち野心、自惚れ、利己的、疑心暗鬼、軽薄さを指摘しています。師は、このような威張ったボスづらをする風潮を嫌っておられることを、心の中でしっかりと自覚しましょう。前にも書きましたが、横暴さと真のリーダーシップは対極にあります。前者が闇の産物であるのに対し、後者は完成に向かう永遠の努力における知識の光の産物です。まず第一に、威張ることは低俗であり、それゆえこの態度に陥りやすいです。「支配的な態度は、弟子としての道を阻む主な障害である」。自惚れと威張りくさったボスづらは切っても切れないもので、精神的な貧窮と破壊をもたらすものです。

　師は力を用いません。師は協力者の知性にしたがって行動します。しばしば指導者は、短く単純な達成計画を見ますが、その単純さゆえに、協力者の意識の上を行っています。そのとき、賢明な指導者は自分のやり方を主張するのではなく、協力者たちの能力を考慮した上で、大多数の人が容易にアクセスできる行動のラインを選択します。

　専制ではなく、真の協力が必要です。新時代の旗印には、最も広範な協力が刻まれています。指導者の主な資質は、最も多様な性質の協力者を集め、同じ努力のもとに彼らを統一することができることです。私たちの統一は、師に対する私たちの献身によって達成されるのではないでしょうか？ したがって私たちは、師が力ではなく、度量の大きな協力によって私たちの進歩を指示することを思い出しましょう。まだ十分に成長していない意識に対して、細かい部分で賢明な譲歩をすることは、完全に満足のいく結果をもたらさないかもしれませんが、少なくとも、怒りっぽさや不和という破滅的な雰囲気を生み出すことはないでしょう。

新しい一歩を踏み出すための篤志的協力のためには、思考の重要性を吸収することが最も必要です。思考の浄化によって、日常生活をよりよい雰囲気にすることが必要です。そうすれば、よりよい可能性を引き寄せることができます。「教え」のすべての本では、この問題について非常に多くの論述がなされていますが、私たちはこれまで、福祉だけでなく私たちの存在の基盤さえも認識することができませんでした。宇宙は思考の上に成り立っています。幸福も破壊も、思考の上に成り立っています。思考は生命をもたらしますが、同時に死をももたらします。このことがいつになったら人々に理解されるのでしょうか。サイキックエネルギーで満たされた思考ほど、宇宙で強力なテコはないのです。

　思考は磁石であり、それぞれの闇の思考は重い液体の層を作り、同じような意識に引き付けられ、集められます。「喜びは、磁気の流れによって空間から喜びを引き寄せるかもしれない」。思考はブーメランのように作用することを忘れないでください。したがって、思考は波動が同一でない人に意識的に送られると、空間で振動し再会を求めている同一の波動で強化されて、送り手のもとに戻ってきます。悪意を持って送った本人にどんな破壊的な結果をもたらすかは、容易に想像がつきます。また、病気の場合、防御のためのオーリックネット（オーラの網）が一時的に弱っている間、悪意のある送信は有機体の闘争を複雑にし、そのように回復不可能な害を引き起こすでしょう。そのような闇の思考を育てるのは愚かではないでしょうか？ 不浄の思考はすべて追い払い、慈悲の思考に換えなさい。素晴らしい未来についての広い創造的な思考によって、精神の浄化を急ぎなさい。

　また、怒りっぽさがもたらす弊害を常に念頭に置く必要があります。「怒りっぽさにより器がもろくなる」。アグニヨガでは、怒りっぽさの毒とそのすべての結果が指摘されています。この毒は、貴重なサイキック（精神的）エネルギーの沈殿物を腐食させます。そして、サイキック（精神的）エネルギーの蓄積なしに、何が達成できるでしょうか。愚かさと破壊がその結果でしょう。もちろん、誰もが自分自身を破壊する自由意志を持っていますが、この恐ろしい伝染病を広めることは犯罪です。このように、思考と怒りっぽさの重大さを念頭に置きながら、私たちは慈悲深い雰囲気作りを始めることにしましょう。

＊＊＊＊＊＊＊

　仕事仲間との関係を築きながら、小さな働き手たちのことも忘れてはなりません。真の指導者は、言葉や行動で最も小さな労働者を怒らせないよう、細心の注意を払います。裏切り行為だけは厳しく非難されなければなりません。友人たちに囲まれていれば、私たちの雰囲気やあらゆる可能性はかなり改善されるでしょう。一人一人の献身的な心に感謝し、日常生活に関わる小さな手助けがいかに重要であるかは、何度も述べてきたとおりです。動物に親切にすることでさえ、周囲の雰囲気を良くするのです。

　教えは、最も重要で実践的な助言を与えてくれます。私達は、託された教えの宝を吸収するよう努力しなければなりません。教えの中で言われている穀物を積んだロバを思い出して、そのようにならないようにしましょう。

　もしこの教えとすべての示唆が日常生活の中で、文字通りの意味で適用されていたならば、これほど多くの失望と失敗を避けることができていたでしょう。人生への理解、存在の基礎への理解を与えることによって、教えは、与えられたすべてのものを完全に意識して適用するならば、私たちのセンター（中枢）を火のように浄化し、より高い火へと変化させ、それによってアムリタの聖杯を与えてくれるのです。

　この燃えるような浄化だけが、「塔」への道を開くのです。しかしこの変容は、次のように、精神が利己主義を克服したときにのみ訪れるかもしれないと言われています。

　「利己主義は、すべての灰色の蓄積を生み出すものである。したがって、利己主義が精神を覆い隠すとき、変質する火は私たちに到達できないと断言できる……。精神がその本質の顕在化した力を重荷のような蓄積で取り囲むと、努力から遠ざかってしまうのである。その重荷があまりに重いので、精神は塔への接近を失ってしまう。だからこそ、この断言を知っている人は、エゴを変容させることによって先に進むのである。精神が重荷を乗り越えようと努力しないとき、肯定された障害を引き寄せるのだ。このように、努力と結果の間にはバランスがある。精神の翼は高い領域に舞い上がる力をもたらすが、利己主義の重さは低い球に人を引き寄せる……。利己主義の壁に囲まれた者だけが、自惚れを肯定することができる。それゆえ、道には邪魔な壁が残っており、この壁を破壊することだけが私たちを変容の第一歩に導くのである。精神の翼は高い球に舞い上がる力をもたらすが、利己主義の重さは低い球に人を引き寄せる……。利己主義の壁に囲まれた者だけが、自惚れを肯定することができる。それゆえ、道には邪魔な壁が残っており、この壁を破壊することだけが、私たちを変容の第一歩に導くのである。エゴの諸中心が別々に存在すれば、それは孤独に運命づけられる。心（ハート）と精神（霊）の協力だけが、教えの鍵へと導くのである」。

　うぬぼれ（虚栄心）は無知によって育まれます。うぬぼれは、知識への道をすべて閉ざしてしまいます。うぬぼれは、人間から素晴らしい努力を奪います。このすべての門への鍵である「努力」について、教えの書物には、なんと驚くべき定義がなされていることでしょう。

＊＊＊＊＊＊＊

　この7年間の試練をどのように、どのような形で乗り越えたか、各自が説明する必要があります。偉大な師匠たちの召命の最初の頃に、教えに触れた人たちに与えられたすべての試練（見習い期間）（訳注：見習い期間

”probation”という語は、試験，検定；見習い(期間)，仮採用(期間)，試用(期間)；[神学]

試練．などの意味がある）を思い出してみましょう。誰もが自分の性質を完全に示す機会を得たのです。『A・P・シネットに宛てたマハトマ・レターズ』という本の中の、「見習い期間と弟子の身分」についての手紙を注意深く読んでみてください。とても勉強になりますよ。すでに述べたことですが、有用な記憶の訓練は常に良いものです。師匠は、継続的な試練（見習い期間）のシステムに従っています。そうでなければ、深く隠された蓄積をどのようにして明らかにすることができるでしょうか。多くの心理学的な方法が、師匠によって弟子の観察と指導に用いられています。師匠のあらゆるヒントを理解し、自分には厳しく、他の労働者には慈悲深い熱心な弟子は、すべての試練を無事に乗り越えることができるでしょう。しかし、自分の重要性を確認し、自分を教えの柱と考える者には災いがふりかかるでしょう。

　低くて下品な疑心暗鬼を戒めるべきかもしれません。他人を疑う者は、自分も同じような蓄積を持っていることを証明することになります。疑うことによって、私たちは他人を疑うようなことをする傾向があることを示すのです。己の性質を堂々と曝け出すことを恥ずかしく思いましょう。わずかばかりのこの低俗さでさえも熱心に破壊しましょう。疑心暗鬼の奴隷は、誰でも疑ってかかるのです。精神の王はすべてを美しいものと見なし、そうすることで、そこにある最高のものを人生に召喚します。磁石の法則はどこにでもあるのです。

　グル（師）からの言葉やヒントには、深い意味があります。原因なくして結果はありません。グルのすべての指示は、正確に実行されれば、仕事だけでなく、仕事をした人にも良い結果をもたらします。拒絶や不注意な履行によって私たちはしばしば、かけがえのない可能性を拒んでしまいます。そして、後に私たちの知性が成長したとき、その状況がいかに取り返しのつかないものであるかを理解し、「幸せはこんなに近くに、こんなに可能性があったのに！」と、激しい苦痛とともに嘆くことになるでしょう。因果応報というものは、どの糸で結ばれて、どのような幸福が訪れるかわからないものです。したがって、グルの手によって賢く編まれた結び目を一つも失わないようにしましょう。

　暗い影をすべて追い払いましょう。それらは私たちの背中に立ち、ささやくので、多くの幸せが飛び去ってしまうかもしれません。

＊＊＊＊＊＊＊

　人間の欠点や悪癖のほとんどは、軽率な心から生じています。したがって、この最大の悪を取り除くことによって、巨人のような歩みで完成に近づくことができるのです。

＊＊＊＊＊＊＊

　もう一つお願いがあります。私への手紙はコピーして書き、次の手紙を書く前に、前の手紙を読み直してください。そうすれば、自分の精神の設計がよりよく理解できるようになります。そうすれば、あなたの手紙の中に矛盾や不機嫌（怒り）が少なくなることでしょう。そして、新しい理解について書く場合、その理解を確認し、強化したのはどのような行動であったかを指摘してください。また、順調な状況の選択ではなく、出来事の真の理解についてもっと質問してほしいです。もっと誠意を、もっと集中を、広い意識を見せてください。良い知らせで私を喜ばせたいという悪くない（でも間違った）願望から、あなたの手紙はしばしば現実を反映していません。

　「あなたの灯をともすには時間が足りない」。この表示がどれほど重大なものであるかを理解してください。現世で光のヒエラルキーに近づかない者は、永遠にこのつながりを失うかもしれません。私がいかに怖がらせるのが嫌いか、いかに私の存在が喜びだけをもたらそうと努力しているか、でも時間が限られているかを、ご存じですよね。

　この素晴らしい糸を断ち切らないでください。断ち切った後、落下はあなたを遠くへ運んでしまうでしょう。元気と勇気を持ち、光のヒエラルキーの有益な示し（インジケーション）に喜びを見出してください。様々なエネルギーを変換する最も強力な力は、ハートの磁石であることをしっかりと覚えておきましょう。「すべての電流は、この磁石によって変質される。人間はこの磁石に引き寄せられる。だから、変質する力はハートにあるのである」。

　この力を自分自身の中で育てていこうではありませんか。そうすれば、存在することの最高の喜びが得られるでしょう。